

ふ たり こ い び と
二人の恋人

ほ か わ
他 2 話

イソップ物語より

NPO多言語多読 [監修]

Taishukan
Japanese
Readers

Level

2



TAISHUKAN

〈にほんご多読ボックス〉の読み方

辞書を使わないで、すらすら読めるレベルの本を楽しくたくさん読むこと、これが「多読」です。多読は日本語の勉強にとっても大切です。「にほんご多読ボックス」には、昔話や小説、伝記、ノンフィクションなどいろいろな話が入っています。次のルールを守って楽しみながらどんどん読みましょう。

● 多読のための4つのルール

- 1 やさしいレベルから読む
- 2 辞書を引かないで読む
- 3 わからないところは、とばして読む
- 4 進まなくなったら、他の本を読む

にほんご^{たどく}多読ボックス
Taishukan Japanese Readers

Level

2

ふ たり こ い び と
二人の恋人

ほ か わ
他 2 話

い そ っ ぶ も の が た り
イソップ物語より

た げ ん ご た ど く さ い わ か ん し ゅ う
NPO多言語多読 [再話・監修]

い ち か わ こ さ し え
市川さち子 [挿絵]

大修館書店

EBSCOhost®

二人の恋人

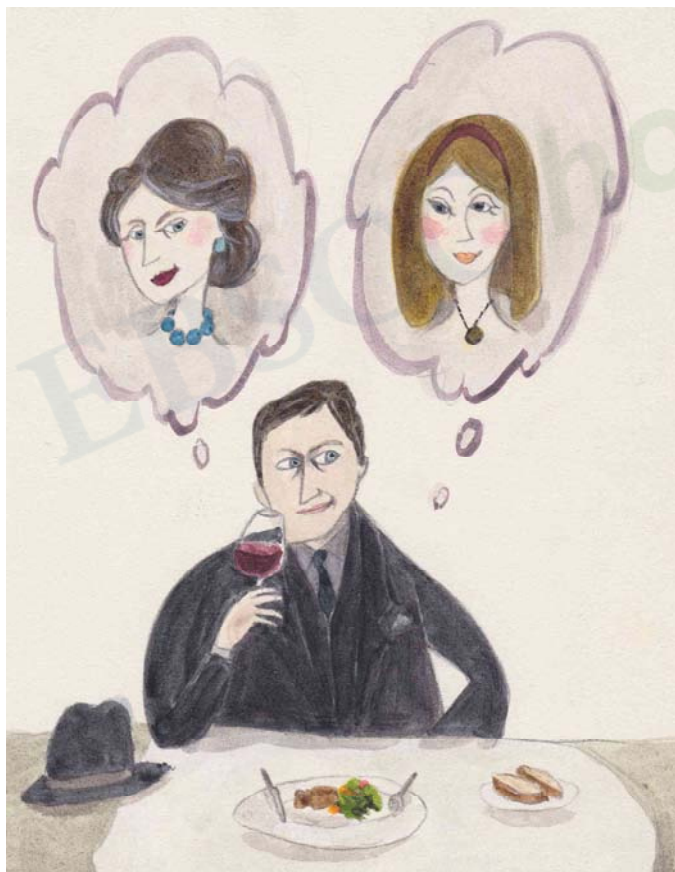
ハンサムな男の人がいきました。

いつも、すてきな服を着て、すてきな靴をはいています。

いつも、レストランでおいしい料理を食べたり、ワインを飲んだりしています。

男の人には、恋人が二人いました。

ひとり
一人は、若い女の人で、
ひとり
一人は年上の女の人で、
なまえ
名前はマリです。
なまえ
名前はナオミです。





男の人がマリの家に來ました。

二人は話をしながらビールを飲んで、
おいしいピザを食べました。

それからソファに座って、お茶を飲みました。
男の人は眠くなりました。

まりは、男の人の白髪を抜きました。



まりがケーキを持ってきました。

男の人はテレビの前で寝ています。

まりは男の人の頭を見て思いました。

——あら、この人、白髪がたくさん

ある。嫌だわ。おじいさんだわ…。

あ、そうだ——

男おとこの一人ひとがナオミなおりの家にいえ来きました。二人ふたりは話はなしをしながら、ワインわいんを飲のんで、おいしい料理りょうりを食たべました。食事しょくじの後あと、ソファそふあーに座すわって、お茶ちやを飲のみました。



男おとこの一人ひとは眠ねむくなりました。ナオミなおりが果物くだものを持もってきました。

男おとこの一人ひとはソファそふあーで寝ねています。

ナオミなおりは男おとこの一人ひとの頭あたまを見みて思おもいました。

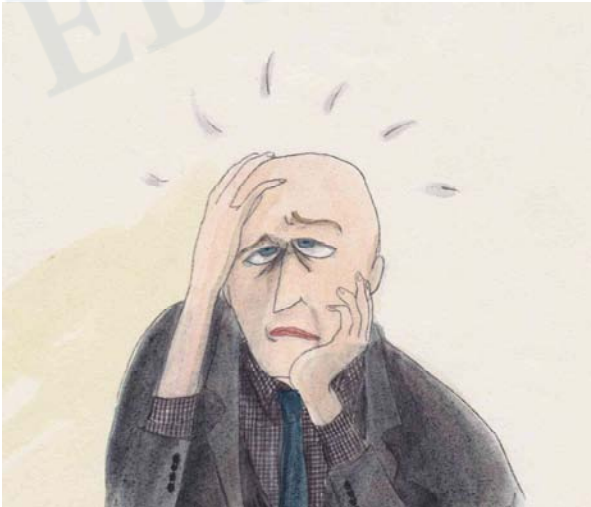
——あら、この人ひと、黒くろい髪かみが

たくさんある。私わたしのほうしろがが白髪しろがが

多いおほい。嫌いやだわ…。あ、そうだ！——

ナオミなおりは男おとこの一人ひとの黒くろい髪かみを抜ぬきました。

まりは男の人が来たとき、いつも白髪を抜きました。
ナオミは男の人が来たとき、いつも黒い髪を抜きました。
そして男の人の髪は…。



おばあさんと医者^{いしや}

お金^{かね}持ち^ものおばあさんがいました。

立^り派^{っぱ}な家^{いえ}に一人^{ひとり}で住^すんでいます。

家^{いえ}には、高^{たか}い絵^えがたくさんあります。

おばあさんは絵^えが好^すきです。毎日^{まいにち}毎日^{まいにち}、絵^えを見^みていました。



ある日、おばあさんは目の病気になりました。
絵がよく見えません。

おばあさんは困って、医者に来てもらいました。

医者は、おばあさんの目に薬をつけながら

言いました。

「五分、目を開けないでください」

医者は絵を一枚、かばんの中に入れました。

次の週も医者は来ました。

医者は、おばあさんの目に薬をつけながら

言いました。

「五分、目を開けないでください」

そして、また、絵を持っていきました。

毎週、医者は絵を一枚、持っていきます。

絵は全部なくなりました。

おばあさんの目は、よくなりました。

医者は、おばあさんに言いました。

「目の病気はよくなりましたから、お金をください」

「え？ お金？ お金はあげませんよ」



医者はびっくりして言いました。

「どうしてですか。私は毎週来て、

あなたの目に薬をつけました。目はよく

なりましたよ」

すると、おばあさんは言いました。

「いいえ。私の目は、前より悪くなり

ました。家にある大切な絵が、一枚も

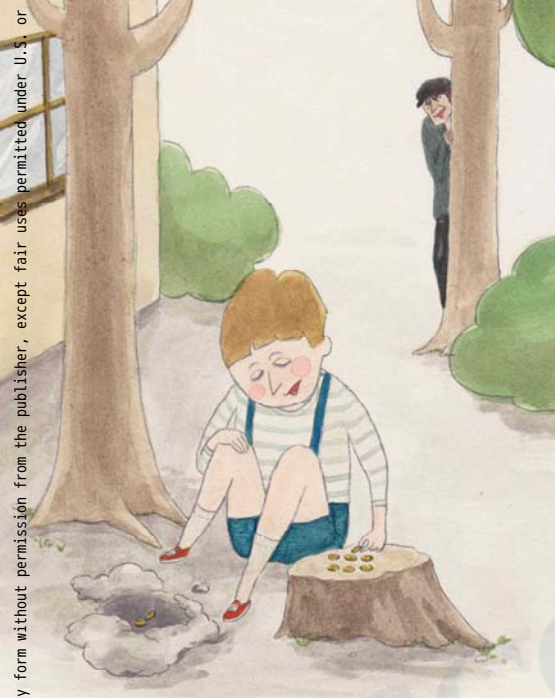
見えないんです」

ミゼールと金貨

男の子がいました。名前はミゼールです。今日は、ミゼールの誕生日です。
誕生日には、毎年、お父さんから金貨を一枚もらいます。ミゼールは、その金貨を

木の下の穴に入れます。そして、毎週、その金貨を出して数えます。

「一枚、二枚、三枚…。僕（ぼく）の金貨だ、うれしいな」



ミゼールは、今日また、金貨を穴に入れました。それを、男が、木の後ろから見えました。

男はミゼールが家へ入ると、すぐに金貨を穴から出しました。そして、全部、持っていききました。

次の週、ミゼールが金貨を見に行くと、穴の中には何もありません。

ミゼールはびっくりして、大きい声で泣きました。

「ない！金貨がない！僕の金貨が…」
その声を聞いて、隣のおじいさんが来ました。



「どうしたんだい？」

ミゼールは泣きながら答えました。

「僕の金貨がないんだ」

「えっ？ 金貨？ この穴に入れた

のかい？」

「うん。僕は、毎週、その金貨

を見ていたんだ」

「見ていただけなのかい？」

「うん。見ていると、うれしかったから…」

「使わないで、見ていただけでいいんだね？ じゃあ、石を入れてあげるよ。この石を

見ていなさい」



[監修者紹介]

NPO 多言語多読 (エヌピーオー たげんごたどく)

2002年に日本語教師有志が「日本語多読研究会」を設立し、日本語学習者のための多読用読みものの作成を開始した。2012年「NPO 多言語多読」と名称を変更し、日本語だけでなく、英語、韓国語など、外国語を身につけたい人や、それを指導する人たちに「多読」を提案し、支援を続けている。<http://tadoku.org/>

主な監修書：『レベル別日本語多読ライブラリー にほんご よむよむ文庫』レベル0、1、2、3、それぞれ vol. 1～3、レベル4 vol. 1～2、『日本語教師のための多読授業入門』（ともにアスク出版）

* この本を朗読した音声は、NPO 多言語多読のウェブサイトからダウンロードできます。http://tadoku.org/learners/book_ja/mp3downloads

〈にほんご多読ボックス〉vol. 2-4

ふたり こいびと はか わ
二人の恋人—他2話

© NPO Tadoku Supporters, 2015

NDC817/15p/21cm

電子書籍版——2015年12月1日

監修者——NPO 多言語多読

発行者——鈴木一行

発行所——株式会社 大修館書店

〒113-8541 東京都文京区湯島2-1-1

電話 03-3868-2651(販売部) 03-3868-2290(編集部)

振替 00190-7-40504

[出版情報] <http://www.taishukan.co.jp>

表紙組版——明昌堂

制作所——壮光舎印刷

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製・配信は著作権法上での例外を除き禁じられています。

EBSCOhost®

ほんしょ ねん はっこう たどくぶっくす
本書は、2014～2015年に発行された「にほんご多読ブックス」
しりーず たげんご たどく かんしゅう はっこう ふくせい りぶりん
シリーズ（NPO多言語多読 監修・発行）の複製（リプリン
と ばん
ト）版です。

ふたり こいびと 二人の恋人 ほか 2話

ふたり おんな こいびと しあわ おとこ さいご
二人の女を恋人にした幸せな男。しかし最後には…。
い がい けつまつ い そ ぶものがたり わ しゅうく
意外な結末がおもしろいイソップ物語から3話を収録。

Two Lovers and Other Stories

A man has two lovers at once. He seems extraordinarily happy but in the end, an unexpected incident happens to him.
One of three tales from Aesop's Fables.



0	入門	Starter
1	初級前半	Beginner
2	初級後半	Elementary
3	初中級	Pre-Intermediate
4	中級	Intermediate
5	中上級	Pre-Advanced